

国語)連体詞②

用言は述語になることができ、
名詞(代名詞)は主語になることができます。
るので、そこで連体詞と見分ける。

⑥ 次の文の連体詞に——を書きなさい。
ただし、連体詞がない文もあります。

- ① いろいろな珍しいものを集めた。
- ② あの人は優しい。
- ③ ある女性の話。
- ④ 教室の端にある机。
- ⑤ それは姉のかばんだ。
- ⑥ 小さい本棚を買ってきた。
- ⑦ いろいろな絵を描いた。
- ⑧ いろいろな絵を描いた。